



友愛の森(二中だより)

学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和5年9月1日発行



東門横にある「考える生徒」石碑

2学期始業式学校長式辞より

校長 望月 俊伸

夏の高校野球甲子園大会の開会式で、帽子を取った球児たちの姿を見て、解説者の方は言いました。「景色が変わった！」これは出場校の選手たちの髪髪が以前のような丸刈り一色ではなく、髪を伸ばしたり、短く刈り上げたりしている出場校が、以前より増えた印象から発せられた言葉です。今日は高校野球の話題を取り上げたいと思います。

高校野球と言えば、甲子園ですよ。甲子園と言えば、丸刈りですよ。でも、最近は丸刈りでなくても甲子園に出場する高校が増えてきました。例えば、今大会優勝した慶応(神奈川)は、一律丸刈りをやめて自由な髪型を認める学校です。では、甲子園球児の長髪化は良いことなのでしょうか。それとも悪いことなのでしょうか。私は、どちらでもないと思います。私は、甲子園球児の髪型は個人の自由であるべきだと思います。髪型は個性や好みの表現であり、野球の実力や精神力とは直接関係ないからです。

もちろん、丸刈りにする理由もあります。夏は暑くて汗をかくから、丸刈りの方が涼しくて快適だという人もいます。また、丸刈りは高校野球の伝統や文化だという人もいます。それらの理由は尊重されるべきです。しかし、それらの理由は強制されるべきではありません。私は、甲子園球児の長髪化に賛成でも反対でもありません。私は、甲子園球児の髪型は個人の自由であるべきだと思います。皆さんはどう思いますか。

どうでしょう？私の思いが皆さんに伝わりましたか？実はこの文章は、「甲子園球児の長髪化の是非について中学生に対してスピーチ原稿を作ってください」という私のリクエストに応じて、チャットGPTが作ったものです。皆さんがどう感じたかは分かりませんが、私としては自分の言いたいことを十分に伝え切れておらず、物足りなさが残りました。そこで、皆さんに私の思いが伝わるように、改めて自分自身の頭で考えて、次のような文章を作ってみました。

今回静岡県代表の浜松開誠館は、長髪で出場した学校の1つです。現在の3年生が2年生に進級する際、目標の個性を生かすチームカラーに合わせて、部内の髪型のルールも見直したということです。チームを率いる佐野心監督は、このことについて、「別に大それたことでもない。校則を守る髪型なら問題ない。格好で野球をやるわけじゃない」と述べています。吉松主将は「強制されることなく、自由にやらせてもらっている。その分、野球にしっかり取り組まないといけない気持ちになった」と語りました。一方で、全員が丸刈りの智弁学園(奈良)は、きまりはないが伝統のように引き継がれ、選手が自発的に短くしているそうです。広陵(広島)については、監督が今春、髪を伸ばすことを提案したところ、「歴史を変えるのは嫌だ」と、選手の方から反対されたそうです。私は、甲子園球児の髪型は、基本個人の自由でよいと考えます。むしろ大事なことは、髪型のことも含めて、プレーや生活のきまりについて、自分自身の頭で考え、自分で判断できるようになることです。髪型を考えることを通して、立命館宇治(京都)の塚本選手は、「自律というか、自分で考えてやろうという気持ちが強くなった」、花巻東(岩手)の熊谷選手は、「大事なものは見た目ではなく野球の中身。自分たちも見た目では何かを判断しない人間を目指している」と話しています。

自分で考えることは、自分の価値観や目標を見つけること、そして、幸せな人生を送ることができるようになることにもつながります。野球だけでなく学校生活においても大切なことだと思います。

今度はどうでしょう？私の言いたいことが先ほどより皆さんに伝わったとしたら嬉しいです。今回初めてチャットGPTを使ってみて感じたことがあります。生成AIはとても便利なツールです。ただ、すべてをAIに任せてはいけません。どんな言葉をAIに投げ掛けたら、自分の主張したいものに近づけられるか、自分で考えてみるのが重要です。これからは、人とコミュニケーションを取るだけでなく、AIとも適切な言葉を使ってコミュニケーションを図っていくことが求められる時代です。

今日から2学期がスタートします。大きな行事もあり、様々な場面で、判断が問われることがあると思います。自分自身の頭で考えることを習慣化してほしいと思います。今学期、皆さんの更なる成長と益々の活躍を期待しています。

保護者・地域の皆様、夏休み中は子供たちを見守っていただきありがとうございました。2学期も1学期と同様、変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

中体連・中文連・コンクール等 完全燃焼しました!!

(敬称略)

【 男子ソフトテニス部 】

男子個人の部（ペア）（鈴木唯斗・樋口瑠来斗）富士宮市中学校総合体育大会ソフトテニス競技の部 3位 県大会出場

【 女子ソフトテニス部 】女子団体の部（堀内心結・山田詩帆・四條衣都・野村夏羽・酒井凜奈・平井寿）

富士宮市中学校総合体育大会ソフトテニス競技の部 3位

【 男子バドミントン部 】

男子団体の部（松岡賢吾・澤村龍也・勝亦勇吏・渡邊新太・浦田裕斗・寺田光汰・中澤柊哉）県大会出場

男子個人の部（シングルス）（松岡賢吾）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部5位 県大会出場

【 女子バドミントン部 】 女子団体の部（戸嶋乙陽・若松陽彩・小栗百恵・細澤美咲・望月諠良・妻木心優・成島心奏）

富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部3位 県大会出場

女子個人の部（シングルス）（望月諠良）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部6位 県大会出場

女子個人の部（ダブルス）（吉澤佳那）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部2位

静岡県中学校総合体育大会バドミントン競技の部2位 東海大会出場

女子個人の部（ダブルス）（佐藤花奈・塩川希羽）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部3位 県大会出場

女子個人の部（ダブルス）（若松陽彩・成島心奏）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部6位 県大会出場

女子個人の部（ダブルス）（妻木心優・戸嶋乙陽）富士宮市中学校総合体育大会バドミントン競技の部7位 県大会出場

【 女子卓球部 】 女子個人の部（小林咲輝）富士宮市中学校総合体育大会卓球競技の部3位 県大会出場

【 サッカー部 】（鈴木朔実・長谷川蓮・伊藤翔夢・佐野太紀・長島ダビ・加藤聖菜・佐藤ブライアン・佐野真帆・

西島結月・平野竜希・塩川元崇・立石美咲・田村翔・遠藤瑠唯・桑原陽有悟・立石咲恵・土屋源・仲井杏花）

富士宮市中学校総合体育大会サッカー競技の部3位

【 吹奏楽部 】

（小田切桃葉・小長谷優太・中司日和・馬飼野愛加・市川桃彩・保坂天音・海野茉愛・小田切双葉・芹澤優花・飯田義龍・

石川結愛・北美音・高井健汰・角田陽葵・野原凜・弘重一乃・佐野友彩・松永萌生・佐藤るあ・大村玲奈）

静岡県吹奏楽コンクール中学生部門東部地区大会B編成の部銀賞

2学期始業式生徒代表の言葉

2学期の抱負を立派にお話してくれました。

1年2組 秋武瑠那さん 2年2組 寺田光汰さん

3年3組 湯川銀二郎さん 5・6組 中山功貴さん

「生徒主体の学校」を目指しています。活躍できるチャンスがいっぱいの2学期です。みんなでがんばりましょう!!



地域防災訓練 地域の一員として積極的に参加しました



地域の防災訓練に、多くの生徒が参加しました。

積極的に消火活動に参加している様子です。火が燃え上がり怖かったけれども、いざという時のためにがんばりました。

参加した1年生（事前に講座を受講済み）は、ジュニア防災士の資格が取得できます。万一のときに、中学生が力になれるようにがんばります。